三つの望

別3
95

国立国会図書館　タイトル『三つの望』請求記号 本別3-95

ガラス使用

30. 6. 30

国立国会図書館　タイトル『三つの望』 請求記号 本別3-95

ガラス使用

国立国会図書館之印

一段十七行

見出し
十行二段ヌキ

三つの望

田万太郎

14

三つ迄人的

マッチ。

マッチ。

カスパ。

外、指。

国立国会図書館　タイトル『三つの望』　請求記号 本別3-95

ガラス使用

本員 24-131

国立国会図書館　タイトル『三つの望』　請求記号　本別3-95

ガラス使用

注意
6引は組見本
ニアル通リ
一行共字詰
二組ム
ヤウニ

6

ツメルヘ

一行アキ

一行アキ

一行アキ

うさぎ。

一行アキ

ㄇ

一行アキ

はじめの二ページ——

その二ページ——

マアチンのうち。

木村。

一行アキ

ㄇ

ツメルへ

はじめの二ページ

十ノ廿松屋製

(SM印　A—1)

14

注意
6号は組見本
二ページ目
一行共字詰
二組ム
ページ下図ジ

6

一行アキ

一幅は森の色。——大きな樹の木

のそばの切株のうへにうさぎがのっ

てゐる。

一行アキ

うさぎ・七の

ま　鼻をつけたり・耳をうごかしたり・

いろ〳〵のまねをしたあげく・切株から

とびおりてみをくるるの

3

6

一行アキ

間。

蝶々が二つ、庭石の上に来て、一休みしてゐる。

一羽の鳥が来る。

一羽、高く空へ舞ひ上がる。

鳥の来た方を、彼女は、ぢっと見つめてゐる。

一羽の鳥が来る。

チンチン。

チンチンが、お茶を持つて来て、一休みしてゐる。

鳥の来た方を、彼女は、ぢっと見つめてゐる。

一羽の鳥が来る。

マッチ。

マッチが、お茶を持つて来て、一休みしてゐる。

鳥の来た方を、彼女は、ぢっと見つめてゐる。

一羽の鳥が来る

マアチンのしづかなうきき。
マアチンのしづかなうきき。
マアチンのしづかなうきき。
マアチンのしづかなうきき。

十ノ廿松屋製
(SM印　A--1)

国立国会図書館　タイトル『三つの望』　請求記号　本別3-95
ガラス使用

マアチンの（勝をつづけ、

るの一手を

ぜんしんのく

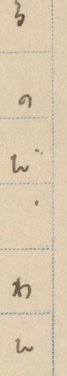
ふを31つ張りな

マアチン、掏の

ホのとこ

ろにまんか

ら



へり、

手にっぱをつけ、

もう一ねんかの

ように、

るの一手を

あつと

いう手を

31まあ

ちくしょう

ばる）富生、唸りつき

やがって！

十ノ廿松屋製

国立国会図書館　タイトル『三つの望』　請求記号 本別3-95

ガラス使用

（本の中で）
マアチン……
パンをくわんの。
（マアチン、何をよんでゐるの。）
（マアチン、何をよんでゐるの。）
マアチン
（マアチン、何をよんでゐるの。）
マアチン
（マアチン、何をよんでゐるの。）
マアチン
（マアチン、何をよんでゐるの。）
マアチン
（マアチン、何をよんでゐるの。）
マアチン……

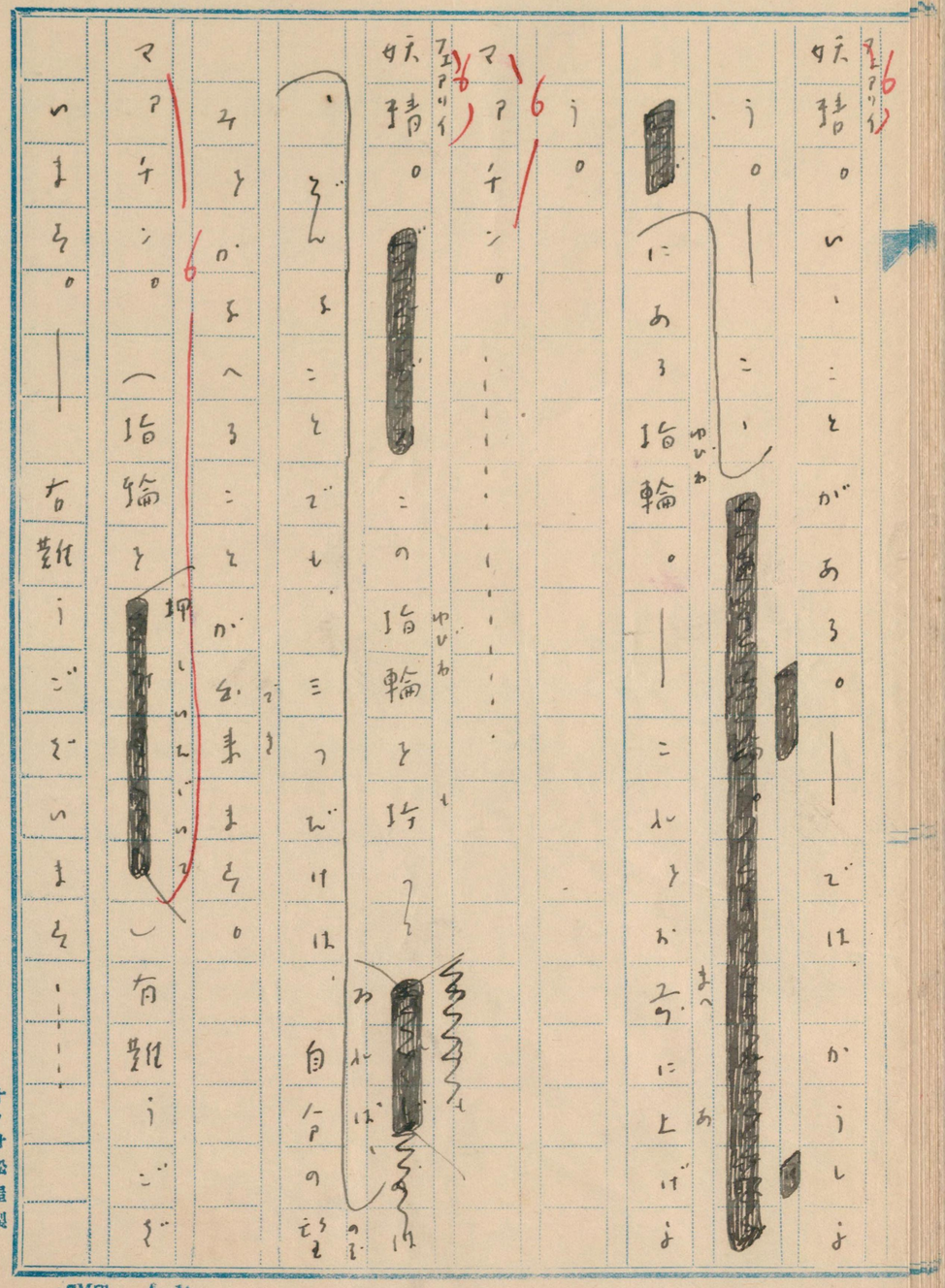
十ノ中松屋製
NDL蔵印 A-1)
1029874

国立国会図書館　タイトル『三つの望』　請求記号　本別3-95
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『三つの望』　請求記号　本別3-95
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『三つの望』　請求記号　本別3-95
ガラス使用

魔法つかひがわたしのかうもりに
化け物の出る
マチンの
をしはらくおみえにならまをしませんの
妖精のでも百ぴきもおうにつかまえてあるいてゐるうちに
魔法つかひがわたしのかうもりに
まほう
まをしませんの
一
をのぞいてゐる人はわるものにほかいそうな小人の
からわたしがまほうつかひのへやにはいつてゐるまに
おまへんにかこのおまへんにかこのおまへんにかこのお



十ノ廿松屋製
(SM印 A--1)

国立国会図書館　タイトル『三つの望』　請求記号 本別3-95
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『三つの望』　請求記号　本別3-95
ガラス使用

12.

十ノ中松屋製
(紙印 A-1)
U20874

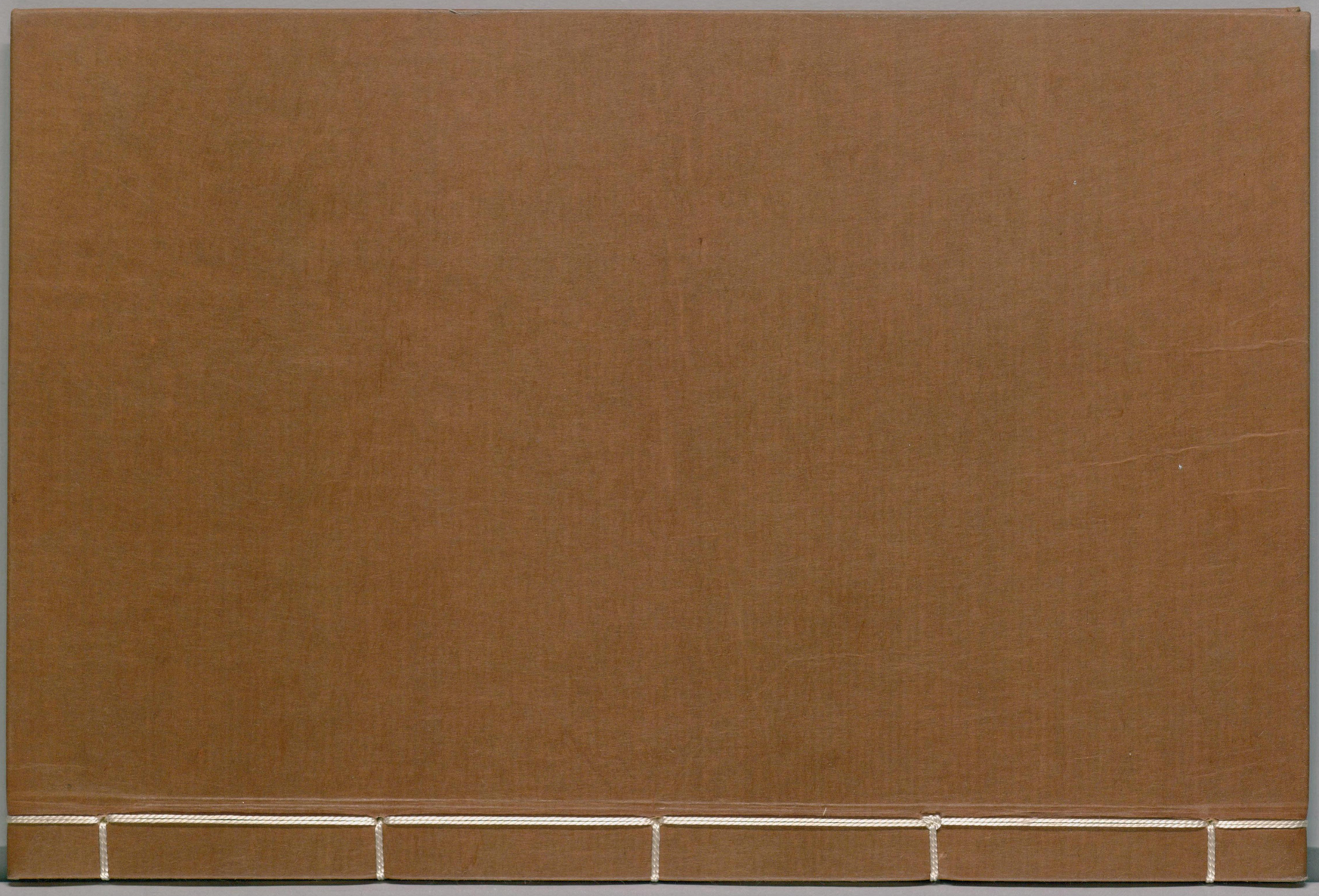
国立国会図書館
27.10.16

国立国会図書館　タイトル『三つの望』　請求記号　本別3-95
ガラス使用

別3
95

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『三つの望』　請求記号　本別3-95



ガラス使用
国立国会図書館　タイトル『三つの望』 請求記号 本別3-95